

## Profile

1981年佐賀県生まれ。短大卒業後、歯科衛生士として就職。その後、レストランパー勤務を経て2009年『コチネレ』を開店。2011年には今泉に蕎麦店の『コチソバ』をオープン。2018年『コチネレ株式会社』を設立した。



コチネレ株式会社  
代表取締役  
高田華世さん

は転校ばかりしていました。高校はそう転校できないのでやと福岡に落ち着いて、進学が決まった時に薬院に新しくできたファミレスでバイトを始めたんです。福岡では誰でも知っているそのレストランには、毎日のように通う年配のお客さんや毎週日曜日にやってくる家族連れがいた。レストランで過ごす人たちの幸せそうな風景が心に残っていた。

は、性格的に自分には向いていないと気がきました(笑)。そこで再び湧いてきたのが飲食店への興味だった。その当時大好きで通っていたダイニングバーがあり、働かせてほしいと頼み込む。しばらく欠員が出るのを待って入社すると、最初は料理を任せられることになった。さらに、先輩が辞めるとほどなくして店長に抜擢され、2年間大車輪の活躍で繁

盛店を切り盛りした。そこで自信をつけた高田さんは独立を決意。2009年春吉に『コチネレ』をオープンし、28歳にして飲食店の若き女性オーナーとなった。

いつまでも長く働き続けることができる店に

「小料理屋」をコンセプトにした店はオープン当初から繁盛し、夜7時から朝の5時まで半年間休まず営業した。「若かったから睡眠時間を削ってでも休みなく働けたんですね。使う暇もないからお金が貯まって仕方がなかった(笑)」と当時を振り返る。「調子に乗って2号店を出したんですけど、すぐにアレ?アレ?となって。当時は経営のことを何もわかっていなかったんですね」

このままではマズいと思いビジネススクールに通って経営の勉強を始め、企業理念や商品開発の大切さを考えるようになった。当初は苦戦していた3号店の蕎麦屋「コチソバ」の経営も徐々に軌道に乗った。若い時のようにマンパワの勢いだけでは長続きしないスタッフのことを考え、みんなが長く働けるようにと法人化した。「今後はコチソバの業態を広げていくことを考えています。理想は街で暮らす人の生活の一部になるような店にしたい」

かつて高田さんが微笑ましく見えていたファミレスのお客さんのように、愛される店は人々の身近な生活とともにある。

私たちは夢と希望に満ちた福岡

飲食専門の求人サイト

**グルメキャリア**  
gourmet career

毎週木曜日更新!

ご家庭用レンタルモップ・新商品

**リーモ**  
片手でもラクラクおそうじ♪

株式会社 **サニクリーン九州**  
http://www.skkyu.co.jp/

JIZAKE PROJECT

佐賀県産山田錦を100%使用  
華やかな吟醸香とすっきりとした  
まろやかな旨味の純米大吟醸

純米大吟醸 **音空 50**

【製造元】窓乃梅酒造  
720ml 1,870円(税込)

お求めはこちら [www.jizake-p.com](http://www.jizake-p.com)  
地酒プロジェクト株式会社 TEL.092-533-3587

## Profile

1975年福岡県久留米市生まれ。調理師専門学校卒業後、1995年「シーホークホテル&リゾート」(当時)入社。「ONOグループ」などをを経て2015年『マンダリンマーケット』開業。2019年『チャイナスタンド二兎』をオープン。



チャイナスタンド 二兎  
オーナーシェフ  
山北裕児さん

地元・久留米のデパートの食堂でアルバイトを始めると、高校生ながら鍋を振って炒飯や皿うどんを作っていた。福岡市の調理師専門学校に通い出してから同じデパートの本店でアルバイトを続け、時給も最高ランクだったという。「ちょうど卒業する年の1995年4月に『シーホークホテル』が開業することになっていたので、僕は専門学校で落ちこぼれていた

長は伝説的な中華の巨匠・知久知明氏。普通の店なら料理長クラスがごろごろしている中で、山北さんは下働きをはじめた。「ミスをするたびに怒鳴られて、毎日泣いていました。自分のミスじゃなくても『自分がやりませんでした』と謝っていたら、そのうち怒られなくなった。後で先輩に聞くと『あいつは人のミスも被っている』と、気づいていました」

そんな山北さんだったが次第に頭角を現して同期の中では最初に鍋を振ることになり、「緊張して前日は眠れませんでした」という

10年勤めたホテルを退職した山北さんは久留米に戻り、友人のラーメン店を手伝うことになった。「久留米に中華街を作りたいという夢があって、それを実現したくて地元に戻りました」。ラーメン店は繁盛して会社も拡大したが、山北さんには「まだ力が足りない」という自覚があった。そんな時に声をかけてくれたのが、松村孝さん(現COMATSU代表)だった。2人は中学の同級生で、「卒業してからも何かと気にかけてくれました」という。当時「ONOグループ」のナンバー2だった松村さんの誘いで同社に入社した山北さんは、人気店の支配人を歴任し、2011年には中華料理日本一に輝く。2015年に独立して、薬院に『マンダリンマーケット』を開業した。「松村とはまた一緒にやりたいね」と言っていました。という思いがカタチになったのが、共同オーナーとして2019年に開業した『チャイナスタンド二兎』だ。「まだまだこれからですが、何とか成功させて次につなげたいと思っています」と、久留米に中華街を作るといふ夢の実現に向けて常に前を向いている。

の飲食業界を応援しています。

お中元・お歳暮・大切な人への贈り物に

**二番の焼豚足**

大牟田名物「二番の焼豚足」が、公式通販サイトでご購入いただけます!

二番の焼豚足 🔍 検索

創業40年 本格炭火焼専門店  
**やきとり二番**

業務用料金プラン

西部ガスで、**ガス+電気!**  
光熱費をまとめておトクに!

あきないでんきプラン  
あきない動力プラン

西部ガス

創業百有余年。

いま、あたらしい百年の序章。

株式会社 **山口油屋福太郎**  
http://www.fukutaro.co.jp/

## Catch the Dream!

# 食人列伝

外食産業をリードする方々に、  
飲食の仕事の魅力、  
今後の展望などを語っていただきます。

取材・文/江月義憲 撮影/中西ゆき乃

## いつか地元の久留米に 中華街を作りたい

一番の落ちこぼれから  
一人前の料理人に

「僕が高校生の時にテレビで『料理の鉄人』が始まって、大ブームになったんですよ。それを見て、料理人ってカッコいいなと」

ので推薦はもらえなかったんです。が、集団面接の時に『この中で一番やる気があります!』とアピールして、なんとか入社できました。ホテルとしては珍しく、『シーホーク』では中国料理店をメインのレストランに据えていた。総料理

中学の同級生2人が  
ビジネスパートナーに

10年勤めたホテルを退職した山北さんは久留米に戻り、友人のラーメン店を手伝うことになった。「久留米に中華街を作りたいという夢があって、それを実現したくて地元に戻りました」。ラーメン店は繁盛して会社も拡大したが、山北さんには「まだ力が足りない」という自覚があった。そんな時に声をかけてくれたのが、松村孝さん(現COMATSU代表)だった。2人は中学の同級生で、「卒業してからも何かと気にかけてくれました」という。当時「ONOグループ」のナンバー2だった松村さんの誘いで同社に入社した山北さんは、人気店の支配人を歴任し、2011年には中華料理日本一に輝く。2015年に独立して、薬院に『マンダリンマーケット』を開業した。「松村とはまた一緒にやりたいね」と言っていました。という思いがカタチになったのが、共同オーナーとして2019年に開業した『チャイナスタンド二兎』だ。「まだまだこれからですが、何とか成功させて次につなげたいと思っています」と、久留米に中華街を作るといふ夢の実現に向けて常に前を向いている。